

# スペシャルクラッチインナーキット TYPE-R (DRY/スリッパークラッチ) 取扱説明書

製品番号 02-02-0176

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。  
取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。  
予めご了承下さい。

適応車種	Monkey/Gorilla(6V) (Z50J-1300017 ~ 1805927)
	Monkey (12V) (Z50J-2000001 ~ ) (AB27-1000001 ~ 1899999)
	Monkey (F1) (AB27-1900001 ~ )
	Gorilla (12V) (Z50J-2500001 ~ ) (AB27-1000001 ~ 1899999)
適応条件	スペシャルクラッチカバーキット TYPE-R (DRY) 装着車 弊社製乾式クラッチ用クロスミッションキット装着車

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品の取り付けには、別売りの弊社製乾式クラッチ用クロスミッションとの同時装着が必要です。ノーマルのトランスミッションでは、取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎分解作業は上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。
- ◎雨天走行等でフリクションディスクに水がかかると、クラッチの滑りが生じクラッチが機能しなくなる可能性があります。雨天走行は出来る限り避け、やむを得ない場合は、水たまり等を選びフリクションディスクに水がかからないように心がけて下さい。
- ◎フリクションディスク等に水分が付着すると腐食し、クラッチの機能を果たさなくなります。雨天走行、洗車等の後には、フリクションディスク、クラッチプレート等に付着した水分を必ず拭き取り、十分に乾燥させて下さい。また、梅雨等の湿気の多い時期の保管は、フリクションディスク、クラッチプレート等の貼り付きを防ぐためクラッチを切って保管して下さい。
- ◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。  
取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。
- ◎急なクラッチの接続は、クラッチやミッションに大きな負担をかけ、破損に繋がる為避けて下さい。
- ◎クラックシャフトに取り付けるカラーは必ずノーマルを使用して下さい。弊社製3枚クラッチには専用カラーを使用するタイプがあります。  
寸法に違いがありますので、間違わない様ご注意ください。(P4参照)

## ～特徴～

- クラッチ本体の回転部品をダウンサイジング化し、従来品に比べ回転マス重量を約12%軽量化しています。これによりスロットルレスポンスの向上を図っています。  
又、クラッチフリクションディスクを従来の5枚から6枚に増やし、クラッチ容量をアップさせてハイパワーエンジンに対応させています。
- クラッチ本体をトランスミッションメインシャフトに取り付ける為クラックシャフトの回転マスが低減しクラックシャフトの耐久性とスロットルレスポンスを向上させます。
- クラッチ部分が外部にある為、冷却効果に優れオイルの抵抗を受けないのでクラッチの切れが向上します。又、クラッチディスクの摩耗、発熱等によるオイルの劣化を防止しエンジンに与える影響を低減させています。
- プライマリードリブンギアにはダンパーを組み込みクラッチ接続時のショックの低減を図っております。

## 重要

モンキー、ゴリラはエンジン始動方式がセカンダリスタータ構造で、クラッチを介してエンジン始動を行います。その為、スリッパークラッチキットを装着した場合、エンジン始動時にバックトルクが掛かった状態と同様になり、クラッチが滑ります。特に大排気量や圧縮比が高いエンジンの場合、エンジン始動が困難な場合があります。スリッパークラッチ装着時には、必ずデコンプカムをご使用下さい。エンジン始動時にクラッチの滑りを低減します。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- 作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

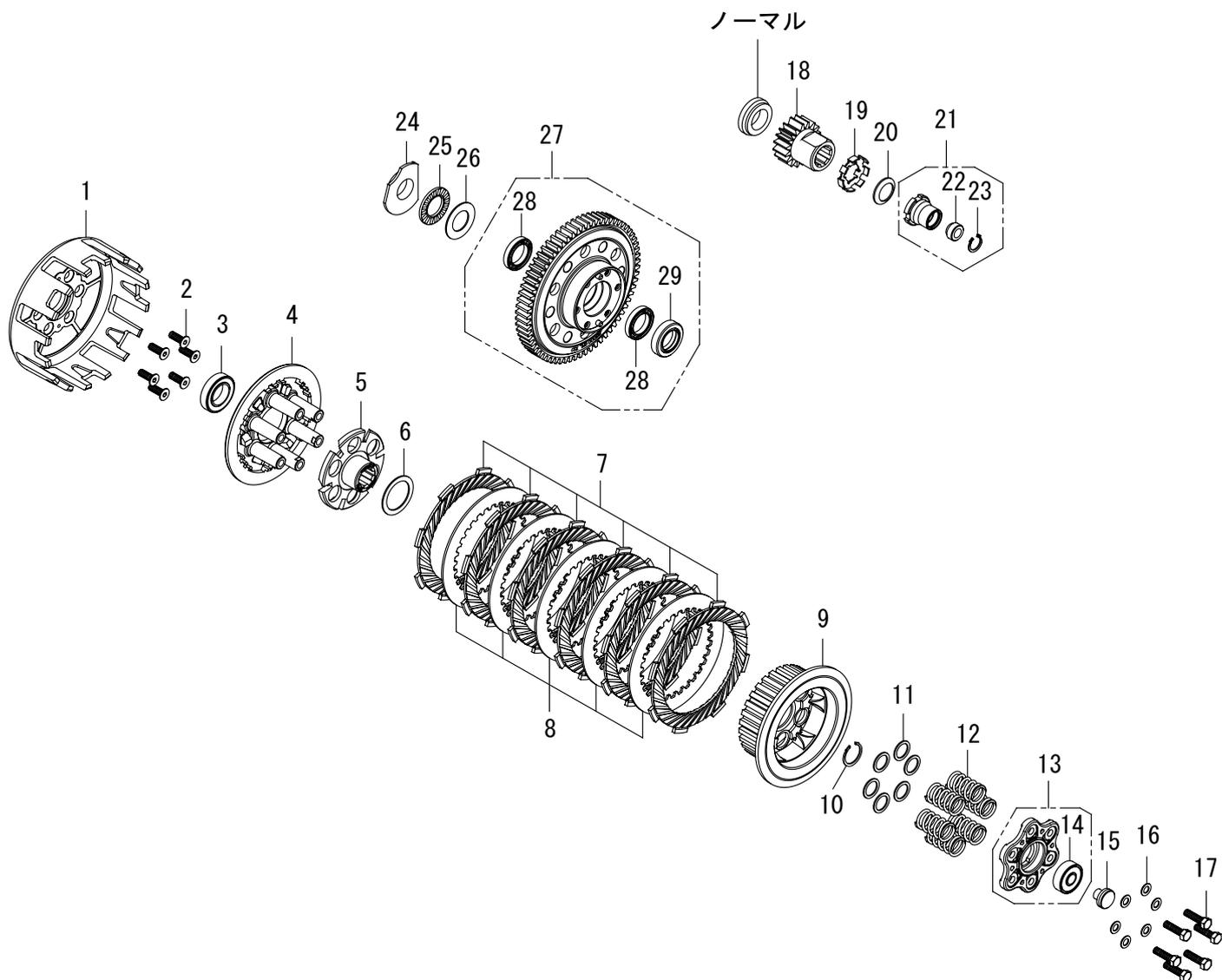
- 技術、知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。(部品破損等の原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。)
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け近くに危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。(火災、爆発等につながる恐れがあります。)

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16  
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。  
 ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。  
 但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
 なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。  
 ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	クラッチアウター	1	00-00-1709
2	フラットヘッドスクリュー 5x15	6	00-00-0612 (10ヶ入り)
3	ボールベアリング 6903LLB	1	00-00-0035
4	クラッチプレッシャープレート	1	00-02-0427
5	クラッチカム	1	00-00-1624
6	スライドワッシャ	1	00-00-1630
7	クラッチフリクションディスク	6	00-02-0512 (6ヶ入り)
8	クラッチプレート	5	00-02-0513 (5ヶ入り)
9	クラッチセンター	1	00-00-1702
10	エキスターナルサークリップ 17mm	1	00-02-0005 (5ヶ入り)
11	シムリング 12x16x1	12	00-00-0597
12	クラッチスプリング	6	00-00-1663
13	クラッチリフタープレート COMP.	1	00-00-1707
14	ボールベアリング 628ZZ	1	00-00-0595
15	クラッチリフターロッド	1	00-00-1681

番号	部品名	個数	リペア品番
16	ブレーンワッシャ 5mm	6	00-00-0596 (10ヶ入り)
17	6角ボルト 5x20 (7マーク)	6	00-00-0468 (10ヶ入り)
18	プライマリドライブギア (18T)	1	00-00-1714
19	ロックワッシャ	1	00-01-0098
20	コニカルスプリングワッシャ 14mm	1	00-02-0036
21	ロックナット COMP.	1	00-02-0396
22	オイルシール 6x13x5	1	00-02-0037
23	Cリング 13mm	1	00-02-0099 (5ヶ入り)
24	ベアリングシート	1	00-02-0415
25	スラストベアリング 17x30x2	1	00-02-0061
26	スラストワッシャ 17x30x1	1	00-02-0060
27	プライマリドリブングィア ASSY.	1	00-00-1696
28	ボールベアリング 6803	2	00-00-0024
29	オイルシール 17x28x7	1	00-02-0020

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。  
 品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。  
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

セット内容をご確認ください。

**(別売りクロスミッションキットを先に組み付けます)**

- 車両をメンテナンススタンド等で安定させ、サービスマニュアルを参考にフレームからエンジンを降ろします。
- 取り外したエンジンを台等で安定させ、サービスマニュアルを参考にクランクケースを分解し、トランスミッションを取り出します。
- クロスミッションキットの説明書を参考にトランスミッションをクランクケースに組み込み、クランクケースガasketを新品に交換し、クランクケースを組み付けます。
- クランクケースを分解するために外した部品を純正サービスマニュアルを参照しその手順に従って取り付けます。この時クランクシャフト、トランスミッションメインシャフトに部品がついていない状態にしておきます。

**(プライマリーギアの組み付け)**

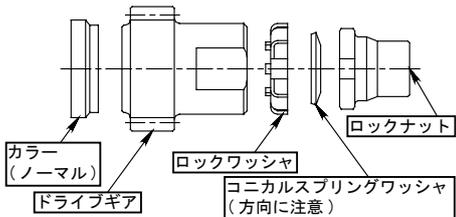
- クランクシャフトにノーマルのカラーを入れ、次にプライマリードライブギア、ロックワッシャ、コニカルスプリングワッシャ、ロックナットの順にドライブギアの回り止めを行った状態でロックナットを規定トルクで締め付けます。
- ※必ずノーマルのカラーをご使用下さい。(P4参照)
- ※ロックワッシャ、コニカルスプリングワッシャの方向に注意して下さい。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

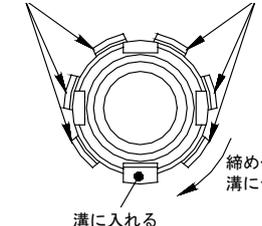
ロックナット

トルク：39N・m (4.0kgf・m)

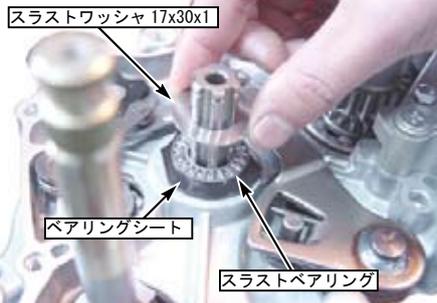
- ※ロックナットを規定トルクで締め付けた後、ロックワッシャの爪がロックナットの溝に合わない時は、ロックナットを締め付け方向に回して合わせて下さい。
- ※残りのロックワッシャの爪はロックナットに完全に密着させて下さい。
- ※ロックナットのオイルシールリップ部にグリスを塗布します。



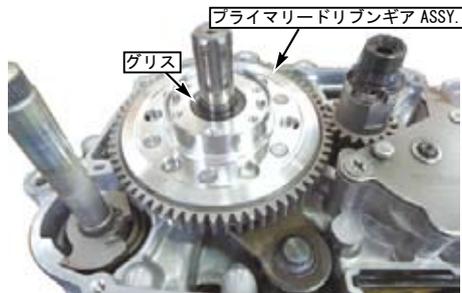
ロックナットにツメを密着させる



- トランスミッションメインシャフトにクラッチベアリングシートを差し込みます。(ベアリングシートの突起部分がクランクケースに引っ掛かり回転しないようにして下さい。)そして、メインシャフトにスラストベアリング、スラストワッシャの順に差し込みます。



- プライマリードライブギア ASSY. のボールベアリング部にエンジンオイルをオイルシール部にグリスを塗布し、メインシャフトに差し込みます。



- クラッチカバーキットの取扱説明書を参照し、R. クランクケースカバーを取り付けて下さい。

**(クラッチ取り付け)**

- ドライブギア ASSY. にクラッチアウターをノックピンに合わせて取り付け、フラットヘッドスクリュー 5x15 に耐熱ネジロック剤 (中強度) を塗布し、対角方向に規定トルクで締め付けます。(ロックタイト 243 相当)

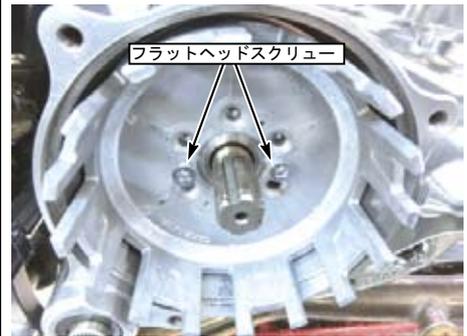
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

フラットヘッドスクリュー

トルク：7.8N・m (0.8kgf・m)



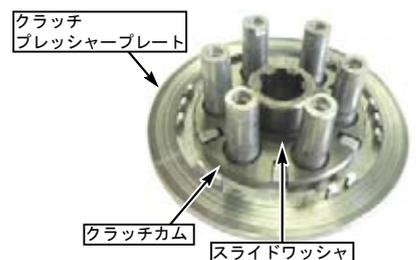
- ※クラッチアウターを取り外す時、抜けにくい場合は2つのM5 タップ部にフラットヘッドスクリューを均一に締め込むとプライマリードライブギア ASSY. から分離します。



- メインシャフトにシールベアリングを取り付けます。



- クラッチプレッシャープレートにクラッチカム及びスライドワッシャを組み込みます。



- クラッチフリクションディスク、クラッチプレートをクラッチセンターとクラッチプレッシャープレートへ写真の様に組み込みます。

※クラッチプレートに油が残っていると滑りの原因となるので、よく脱脂して下さい。

※一番上部 (クラッチセンター側) のクラッチフリクションディスクは写真の様に突起部の位置をずらして組み付けて下さい。

※クラッチフリクションディスクには方向があります。組み付けの際、下記の図と同じ状態で組み付けて下さい。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○組み付けたクラッチをクラッチアウターに組み付け、キット付属のエキスターナルサークリップでメインシャフトの溝部に取り付けます。

※エキスターナルサークリップは必要以上に広げないで下さい。

※エキスターナルサークリップがメインシャフトの溝部に入りにくい場合は、メインシャフトをニードルノーズプライヤー等で引っ張りながら作業を行って下さい。

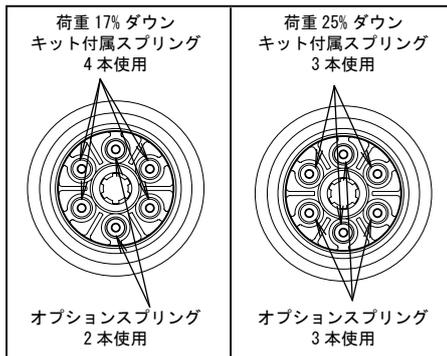


エキスターナルサークリップ

○クラッチプレッシャープレートのボス部にクラッチスプリングを取り付けます。



※組み付け後、クラッチレバー操作が重いと感じた場合は別途軽荷重クラッチスプリング：(02-01-0513)をご用意頂き、下図を参考にスプリングを取り付けて下さい。ただし、軽荷重クラッチスプリングを併用されるとフリクションディスクの圧着力が軽くなりますのでハイパワーエンジンではクラッチが滑りやすくなります。エンジン仕様に見合った圧着力に調整して下さい。



※クラッチスプリングを硬くしたい場合、クラッチセンターのスプリング座面部に写真の様にキット付属のシムを取り付けてからスプリングを取り付けて下さい。



○クラッチリフタープレートのベアリング面を外側にして6角ボルト5x20にワッシャを組み付け手でいっぱい締め付けます。クラッチリフタープレートを手で引っ張りフリクションディスクに隙間が出る時はクラッチセンターとクラッチプレッシャープレートの噛み合わせがずれています。その際は、クラッチリフタープレートを左右に回転させ、クラッチセンターとクラッチプレッシャープレートを噛み合わせます。噛み合った状態でクラッチリフタープレートを手前に引っ張りながら6角ボルト5x20を対角に徐々に締め付け、最後に規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
6角ボルト  
トルク：3.4N・m (0.35kgf・m)



○油圧式のクラッチカバーキット装着車両は、クラッチリフタープレートCOMP.のベアリングにクラッチリフターロッドを組み付けます。

※ワイヤー式のクラッチカバーキットを装着される場合、クラッチリフターロッドは使用しません。



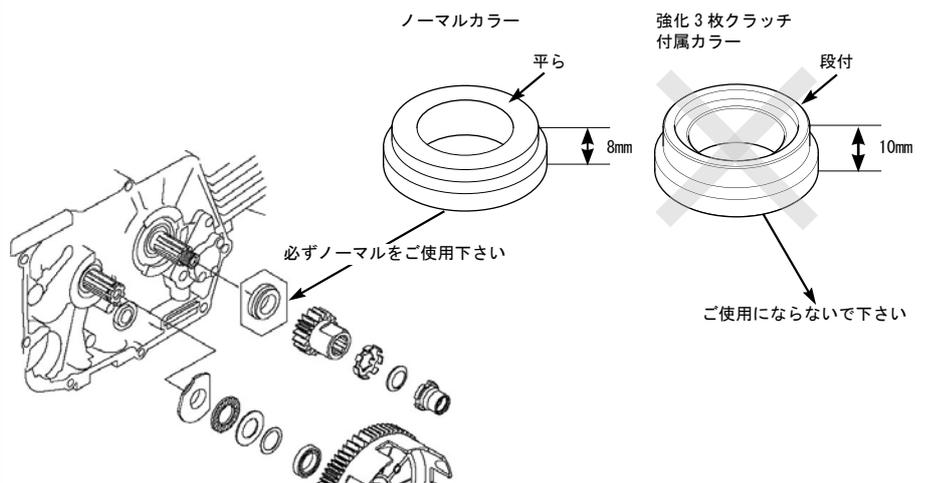
リフターロッド

○クラッチカバーキットの取説を参照し、R. クランクケースカバーを取り付けます。

※走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し、緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。(部品の脱落の原因となります。)

### クランクシャフトのカラーについて

クランクシャフトに取り付けるカラーは必ずノーマルをご使用下さい。弊社製強化3枚クラッチに付属のカラーは寸法に違いがありますので絶対に使用しないで下さい。取り付けた場合、破損の原因となり、最悪の場合はエンジンを壊してしまいます。ご注意下さい。下図のように高さの寸法と形状に違いがありますのでご確認下さい。



※強化3枚クラッチキットにはノーマルカラーを使用するタイプと付属のカラーを使用するタイプがあります。